



# あゆみ

〈教育目標〉  
やさしく  
かしく  
たくましく

## 春はもうすぐそこまで

2月3日は節分。節分の次の日が立春で、暦の上では春になります。でも、立春と言っても毎日寒い日が続く、季節はまだ冬を感じさせます。各地から梅や菜の花など春の訪れを知らせる便りが届く一方で、大寒波が日本列島を襲い、西日本では大雪になっているところがあります。また、インフルエンザ等の感染症も猛威をふるっています。児童を始め、ご家族の体調管理にはくれぐれもご注意ください。

さて、2月になり、6年生は『卒業』が、そして5年生以下も、それぞれ『進級』が目前となり、学校生活では暗い冬から抜け出して明るい春になるんだというような連想をさせます。希望や力が湧いてくるような感じさえします。平成28年度も残り2カ月を切りました。子どもたち一人一人が、この1年間の学習や生活を振り返り、しめくくりにしっかり取り組めるよう指導をしていきたいと思っています。



## 授業参観・懇談 ご来校ありがとうございました

10日の授業参観並びに学級懇談には、たくさんの保護者の方にご来校いただき、誠にありがとうございました。お子様の1年間の成長の一端をご覧いただけたものと思います。普段の授業風景と同じでしたが、保護者の皆様に見ていただくこと、聞いていただくことが、こんなにも子どもたちの励みになるかと改めて感じました。

また、学年委員さんの選出にもご協力いただきありがとうございました。今年度の委員の皆様、大変お世話になりました。また、来年度の委員の皆様どうぞよろしくお願いたします。



## 4・5年生にバトンタッチ

新年度に向けて、今まで学校の中心になって活躍してきた6年生から4・5年生に登校班や委員会活動、朝のボランティア活動等がバトンタッチされます。

13日(月)には、全体指導を行い一斉下校をした後、14日(火)の朝から新しい班長さんのもと登校が始まります。本校ではこれまでに大きな事故・事件もなく無事にここまでできていますので、今後も無事故で過ごしていきたいと思っています。登校班が変わりますので、この機会にもう一度交通ルールを守り安全に登下校するよう、ご家庭でもご指導をお願いいたします。

また、本校では校庭や昇降口の清掃、飼育等を6年生が毎朝ボランティアでやっています。この活動も5年生が中心になります。みんなが気持ち良く生活できる学校作りをよろしくお願いいたします。今後、4・5年生がいろいろな活動の中心になります。睦小学校の新しいリーダーとして成長することを期待しています。



## みんなで頑張った なわとび集会

15日(水)になわとび集会を実施しました。これまで、クラス全員で協力しながら一生懸命練習してきました。その結果、低学年ブロック優勝は2年1組、中学年ブロック優勝は4年1組、高学年ブロック優勝は6年2組でした。



## 平成28年度 睦小学校の評価

保護者の皆様にも御協力をいただきまして、本年度の学校評価を行いました。その結果の概要は下記のとおりです。今回の結果を踏まえ、来年度の更なる改善を目指します。保護者の皆様にも、是非御協力いただきますようお願いいたします。

### 【良好であると判断できる項目】

- 道徳の時間を中心に、すべての教科で命あるものを大切にする心を育てた。
- 読書する習慣を身につけさせるとともに、感動する心を育てた。
- 地域の人々との交流活動や体験活動を推進するとともに、地域を愛する心を育てた。
- 朝の計算タイムの活用など、基礎的・基本的事項の定着を図った。
- 指導方法の工夫改善等を図り、個に応じたきめ細かな指導に努めた。
- 思考力、判断力を向上させるための指導方法の改善に努めた。
- 外国語活動を充実させ、自国や他国の文化や伝統を尊重する態度を養った。
- 体育の授業の充実を図った。
- 学校行事、業間活動、昼休み等を活用して、基礎体力を向上させた。

### 【良好だが更なる改善が必要な項目】

- 互いの良さを認め合い、いじめや差別を許さない学級づくりを行った。
  - ※ 90%近くの児童が「友だちの良さを考えるようになった」と回答していますが、16%の児童と22%の保護者が「いじめがなかったとは思わない」と回答しています。今後もいじめの未然防止及び早期発見に努めてまいります。
- 障がいのある児童の自立や社会参加を促すとともに、好ましい人間関係育成のための交流教育を充実した。
  - ※ 特別支援学級在籍児童一人一人の個別の目標を立て、学びの方針、目的、内容を明確にし、通常の学級担任との共通理解を事前学習の時から図っていきます。

### 【改善が必要な項目】

- 学習習慣を身につけさせた。
  - ※ 昨年度と同様に40%近い保護者が「学習習慣が身に付いていない」と回答しています。保護者と連携した学習習慣の定着を目指します。
- 「早寝・早起き・朝ごはん」運動を推進し、基本的な生活習慣の確立を図る。
  - ※ 22%の児童が実践できていないと回答しています。保護者の皆様との連携が必要だと考えます。

### 【学校評議員からの御意見】

- 若い教職員や保護者を対象とした、我慢する心等の勉強をする機会がほしい。
- いじめの見極めはとても難しいが、これからも児童を見守り続けていただきたい。
- いずれも家庭との連携が大切である。保護者に協力を呼びかけ、学校と保護者が協力して子どもの指導にあたっていただきたい。